

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成22年7月8日(2010.7.8)

【公開番号】特開2010-8021(P2010-8021A)

【公開日】平成22年1月14日(2010.1.14)

【年通号数】公開・登録公報2010-002

【出願番号】特願2008-170523(P2008-170523)

【国際特許分類】

F 24 F 13/28 (2006.01)

【F I】

F 24 F 1/00 371 A

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月24日(2010.5.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

室内機の空気吸入口側に配置されたエアフィルタを自動で清掃するフィルタ清掃機構部と、

該フィルタ清掃機構部を制御するフィルタ清掃機構制御部と、

空調運転時に連続運転時間を積算すると共にその積算した連続の運転時間を累積し、空調停止の際にその累積運転時間が所定の清掃開始間隔を経過しているとき、現在時刻が所定の清掃禁止時間帯以外かどうかを判定し、現在時刻が清掃禁止時間帯以外のときに前記フィルタ清掃機構制御部に清掃開始指示を出すフィルタ清掃開始時期判定部とを備えたことを特徴とする空気調和機。

【請求項2】

室内機の空気吸入口側に配置されたエアフィルタを自動で清掃するフィルタ清掃機構部と、

該フィルタ清掃機構部を制御するフィルタ清掃機構制御部と、

エアフィルタの目詰まりを検出する目詰まり検出手段と、

空調停止の際に前記目詰まり検出手段によりエアフィルタの目詰まりが検出されているとき、現在時刻が所定の清掃禁止時間帯以外かどうかを判定し、現在時刻が清掃禁止時間帯以外のときに前記フィルタ清掃機構制御部に清掃開始指示を出すフィルタ清掃開始時期判定部とを備えたことを特徴とする空気調和機。

【請求項3】

前記フィルタ清掃開始時期判定部は、空調停止の際に連続運転時間が所定時間を経過しているとき、現在時刻が所定の清掃禁止時間帯以外かどうかを判定し、現在時刻が清掃禁止時間帯以外のときに前記フィルタ清掃機構制御部に清掃開始指示を出すことを特徴とする請求項1記載の空気調和機。

【請求項4】

前記フィルタ清掃開始時期判定部は、空調運転時に、連続運転時間が所定時間を経過し、かつ室温コントロールによりサーモオフ中であるとき、現在時刻が所定の清掃禁止時間帯以外かどうかを判定し、現在時刻が清掃禁止時間帯以外のときに前記フィルタ清掃機構制御部に清掃開始指示を出すことを特徴とする請求項1乃至3の何れかに記載の空気調和機。

機。

【請求項 5】

前記フィルタ清掃開始時期判定部は、空調運転時の連続運転時間が所定時間を経過したときに、空調運転を一旦停止させて前記フィルタ清掃機構制御部に清掃開始指示を出し、この指示によりエアフィルタの清掃が開始し、そして終了したときに空調運転を再開させることを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の空気調和機。